

第3期決算公告
株式会社キッズコーポレーションホールディングス

貸借対照表

(2019年12月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	378,208	流動負債	230,980
現金及び預金	47,649	短期借入金	50,000
売掛金	317,022	未払金	9,584
前払費用	6,077	未払費用	58,383
未収入金	51	預り金	19,425
短期貸付金	7,408	未払法人税等	16,183
		未払消費税等	31,112
		関係会社事業損失引当金	46,292
固定資産	103,864	固定負債	3,409
有形固定資産	5,846	退職給付引当金	3,409
車両運搬具(純額)	4,545		
工具、器具及び備品(純額)	1,301	負債合計	234,390
無形固定資産	1,197	(純資産の部)	
ソフトウェア	554	株主資本	247,682
商標権	642	資本金	30,000
		資本剰余金	106,554
		その他資本剰余金	106,554
投資その他の資産	96,820	利益剰余金	111,128
繰延税金資産	7,435	その他利益剰余金	111,128
関係会社株式	89,384	繰越利益剰余金	111,128
		純資産合計	247,682
資産合計	482,073	負債・純資産合計	482,073

個別注記表

(重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成 10 年

4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成 28 年 4 月 1 日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

車両運搬具 5 年

工具、器具及び備品 6~10 年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、商標権の償却年数は 10 年、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5 年)に基づいております。

3. 引当金の計上基準

① 関係会社事業損失引当金

関係会社の事業に伴う損失に備えるため、関係会社の財務状況等を勘案して、当社が負担することとなる損失見込額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき計上しております。

(1) 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

(2) 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（3 年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度発生時における従業員の平均残存期間の一定の年数（3 年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式 (株)	3,000,000	—	—	3,000,000

2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

自己株式は保有しておりません。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(当期純利益金額に関する注記)

当期純利益 98,593 千円

以上